

科目名		病院前医療概論		授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間 (2単位)	配当学年・時期	救急救命士科1年	前期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
救急医療、災害医療、病院前医療体制について理解できる 消防機関における救急活動の流れ、救急救命士に関連する法令について理解できる 現場活動における接遇、感染対策、安全管理、リスクマネジメントについて理解できる								
〔授業全体の内容の概要〕								
テキストに準じた講義や実習を交えて習得する								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
病院前医療体制（救命の連鎖・BLS・MC・プロトコール）について説明できる 救急救命士に関する救急医療体制、災害医療体制について説明、理解できる 救急現場における感染対策やリスクマネジメントに理解できる								
回数	講義内容							
1	救急医療体制（病院前救護体制）							
2	救急医療体制（救急医療体制）							
3	救急医療体制（メディカルコントロール）							
4	消防機関における救急活動の流れ（119番通報受信・口頭指導）							
5	消防機関における救急活動の流れ（現場活動）							
6	消防機関における救急活動の流れ（救急活動の記録・他の関係機関との連携）							
7	救急活動時のコミュニケーション（接遇とコミュニケーション）							
8	救急活動時のコミュニケーション（救急活動での説明・人生の最終段階にある者への対応）							
9	救急救命士に関連する法令							
10	救急救命士の生涯教育							
11	安全管理と事故対応							
12	感染対策							
13	ストレスに対するマネジメント							
14	災害医療体制（大規模災害、特殊災害災害）							
15	災害医療体制（多数傷病者対応、トリアージ）							
	定期筆記試験							
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名				著者名		出版社		
救急救命士標準テキスト改訂第10版						へるす出版		
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】								
終講時試験。履修規定に準じる。								